

振興会だより

第53号
R7. 2. 28遠別農業高等学校
教育振興会

「みらいの子供たちへ」

教育振興会 会長

内山 勝弘

平素より本振興会の活動に対し、振興会会員の皆様、遠別町並びに各関係機関の皆様には、格別のご理解とご協力をいただいておりますことに心より感謝とお礼を申し上げます。

近年、少子高齢化による労働力

人口の減少や、グローバル化が進行する中、農業においても、国際的な競争力の強化が求められ、6次産業化や輸出、地産地消、食育の推進、魅力ある農村づくりなど、各地域で特色のある取り組みが行われています。

今年度は、夏の猛暑や冬の寒波が、農作物の生育に大きく影響し、野菜やお米の価格高騰のニュースが、全国的な話題として大きく取り上げられており、生産者の方々はどのように経営改善を図っていくか試行錯誤をしていたことと思います。

なり、地域を結ぶ核として果たす必要があります。道北唯一の農業高校として、若い子供たちが力強く自分の人生を切り拓いていくことができるよう、一人ひとりの生徒を大切に、持続可能な社会づくりを担う人材育成と地域から信頼される学校づくりに向けて、教職員が一丸となって取り組んでいくところです。

された農産物の価値を学び、食と農のつながりが確実に生きる力の育成につながっています。食べる側から育てる側へ、そして住民への食育を実践することで生徒たちは良いコミュニケーション能力を体得していきます。

今後とも、本振興会が魅力ある農業高校として情報発信を強化し、高校、保護者、地域が一体となり学校を支え、今まで以上に遠別町各関係機関の皆様のご支援ご理解をいただきながら、遠別農業高校の存続と活性化に向け取り組みを強化し、努力して参りたいと思いますので、更なるご指導賜りますようお願い申し上げます。



「再始動からの二年間!! 遠別農業高校」

校長 芳賀 雄太

本校振興会役員の皆様、遠別町民の皆様、そして地域農業関係者をはじめとした関係機関の皆様には、日頃より遠別農業高校の教育活動に多大なるご理解とご支援、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

ざしがキラキラ輝いていたことがとても印象に残っています。一方、今年度4月当初に、13名の入学生を迎え全校生徒57名で遠別農業高校がスタートしました。

活動が実施できました。どの学年の生徒の皆さんにも言えることですが、3年間の高校生活を振り返った時、高校生活のスタートの時、あるいは一年間のスタートの時に描いた夢や理想に近づけたと実感できる感覚もあれば、満足がいかなかった感覚もあると思います。

石狩管内の中学校で本校の紹介や生徒募集活動を実施いたしました。本校に在籍する同管内出身の生徒の皆さんの高校生活の様子を出身中学校の先生方に伝え、一人ひとりの成長を大いに喜んでくれました。この様なコトコトと積み重ね続けている各中学校と遠別農業高校との信頼関係の結果として2月末時点で17名の受検生が本校を希望してくれたことは大変うれしく思います。しかし、道教委の配置計画に基づけば、2年連続で20名に満たない新学生の入学となり、今後の遠別農業高校のあり方が問われる場面を迎えてしまうこととなります。令和8年度に向けて、これまで以上の取組を求めなければならなりません。本校

振興会の皆様、地域の皆様のご賛同とご協力を仰ぎ、ぜひ、今後に継続する本校のご支援をお願いしたいと考えます。

最後になりますが、本校紹介の際、最北端の農業高校というフレーズを用いることがありますが、「北の端」という地理的イメージより、日本の「てっぺん」、頂きに立つという地位や役割を目標に掲げた表現のほうがプラスのイメージが強いのでは?と考えるときがありました。今後教職員が一丸となつて教育内容の充実度を高め、遠別農業高校らしい学校教育を進めていくことには是非期待を頂きたいと願ひ、今年度のご報告のまとめとさせていただきます。一年間、本当にありがとうございました。

まず、令和6年度も残り僅かの日数というところを迎えました。本年度は、卒業生22名が学び舎を巣立ち、次のステージへと旅立ちます。3年生のホームルームで「全員で卒業式を迎えよう」と呼びかけたとき、クラス全員のまな

この一年間の教育活動として、地域農業関係者の皆様のご協力を頂きながら始めることができたスマート農業教育、農業クラブの地域大会当番校としての責任と役割の全う、3年生での韓国の農業研修、一般公開が実施できた学校祭、S.T.Vでの本校紹介等など、学校内外を問わず計画に基づく教育

いずれにしても、実際の経験値は、自分に大きな自信と財産を与えてくれます。この学びの環境を支えていただいている教育振興会という大きな組織に感謝をしなければならぬと感じます。

さて、本校教育振興会として隔年での取組となりますが、令和7年度に向け笹川元遠別町長、佐藤元教育長にもご協力いただき、

全道大会に出場して

生産科学科

3年 木戸 結心



私は、2年生から陸上競技部に入りました。初めは運動が苦手で、正

直、放課後が憂鬱であり部活には行きたくないなと思う毎日でした。しかし、初めての高校連支部大会を経験して、他の選手が1位を目指して頑張る姿がカッコよく見え、「自分も戦いたい」と思い、次第に陸上競技に興味を持ち、その中でもハンマー投とやり投を中心に取り組むようになりました。初めは全然記録が出ず、悩んだ時期もありましたが、何が原因なのかを考えて練習に打ち込むことで記録を伸ばし、2年生の時には全道新人大会、3年生では高校連全道大会まで出場することができました。

私は陸上競技を通して、今まで苦手だった運動に興味を持ち自分を変えることができました。陸上



競技部を引退した今でも、体を動かすことを好きでいられています。これも全ていつも笑ってサポートしてくれた顧問の先生のおかげだと思っています。2年生からという短い時間でしたが、一生に残る思い出になりました。本当にありがとうございました。

農業クラブ全国大会に参加して

生産科学科

3年 盛合 光希



私は、初めて日本学校農業クラブ連盟全国大会岩手大会に出場しました。

岩手県に行くことも初めてで、とても緊張していました。遠別町を出発する時、少し時間に遅れてしまいバスを逃してしまいそうになり、不安と緊張で一杯のまま、岩手に向かいました。遠別農業からは私と後輩の2人だけの参加で、宿に着いた時、寝坊しないか、緊張で体調崩さないかと心配になりましたが、会場の花巻農業高校の生徒の皆さんが温かく迎えてくれたこともあり、緊張が解れ、次第に不安も無くなりました。

いざ問題に向かうと、自分の知らない問題が沢山あり、北海道の中だけでしか無かった知識が広げられ、学ぶことは面白いと改めて感じました。解答が終わり、宿へ帰る時に答え合わせをすると、自分の20点も取れておらず残念な気持ちになりましたが、点数が全て

ではなく、色んな知識を取り入れることが大事だと実感しました。最初で最後の全国大会を通して、今後も現れる様々な機会の一つ一つを大切に、取り組んでいきたいと改めて思うことができました。

寮長を務めて

生産科学科

3年 加藤 総一郎



私は、和敬寮に入寮した際の頃、新しい生活に慣れず大変な日々が続いていました。地元を離れ、知らない仲間たちと過ごす学校生活は非常に苦労しました。

寮長に就任してから、一番大変だったのは寮生を仕切ることでした。自分に自信が持てず、最後までで任務を果たせるか不安でしたが、副寮長や後輩たちのサポートのおかげで無事に任務を果たすことができました。そして、誰一人として聞き逃すことがないように連絡を伝え、トラブルや困難にも迅速かつ適切に対応し、和敬寮生全員との信頼関係を築くことができたと思います。

3年間の寮生活を通じて、時には厳しい経験もありましたが、その中で築いた友情や絆はこれからの人生においても大切な宝物だと実感しています。新しい寮長も、ぜひ協力し合い、良い環境を築いてほしいと思います。最後に、和敬寮を支えてくれた先生方

や仲間へ感謝の気持ちでいっぱいです。3年間本当にありがとうございました。

センター長を務めて

生産科学科

3年 田頭 愛美



私は1年間センター長を務めました。センター長を務めるにあたり、話し合いの場では、全員が納得できるような話を進め、調理師さんや管理人さんともコミュニケーションを取るよう心がけました。周りの人たちに助けられた部分も多くあり、あまりセンター長という役割を完璧にこなすことができたとは思いませんでしたが、「お疲れ様」大変な役割なのによくやってくれた」と言っていただけで嬉しかったです。

今年1年生が入ってこなかったため、掃除など人数が少なく大変な部分もありましたが、協力して生活することで、学校でもよく話すほど仲が深まりました。また、農生会に入っている人が多くいたため、大会前に全員で集まって練習をしたり、学校祭の準備を行ったりしたのは、とてもいい思い出です。

私がここまでくることができたのは、周りの人の支えがあつてこそだと思っています。これからセンター長の経験やたくさん思い出を忘れずに頑張っていきたいと思っています。ありがとうございました。

遠別町海外農業研修を終えて

生産科学科

3年 西岡 大吾



私たちは、初めての海外研修という事で、楽しい気持ちの反面、不安や心配もたくさんありました。私自身も、韓国は、日本と文化も食べ物も何もかもが違うので、慣れることが出来るのか心配でしたが、たくさんの方の発見や思い出と共に、無事に帰国をする事ができて本当に良かったです。

1日目は、遠別から韓国への移動の日でした。この日から、数日間、日本食とお別れなので、空港で味わいながら食べたことを思い出します。バスや飛行機の中では、韓国に着いた自分を想像しながら、明日からの韓国での研修を楽しみにしていました。この日は、23時30分にホテルに着き、すぐに寝ました。

2日目は、韓国の地下鉄の構内にある「FARM8」という植物工場を訪問し、韓国と日本の農業の違いについて知ることができ、とても勉強になりました。葉物野菜を日本と同じように露地で栽培しているところもあるようですが、ここでは、屋内で垂直に育てる「垂直栽培」をしており、環境に左右されずに育てることが出来るという画期的な栽培方法でした。試食したイチゴは、とても大きくて甘く、いちごジュースも美味し



3日目は、班別の自主研修で、班員のメンバーと一緒に観光をしました。明洞通りで、家族や友達後輩にお土産を買ったり、屋台で食べ物を買って食べたりと楽しい一日でした。

4日目は、全員で、景福宮などの歴史ある建物を観光し、韓国の歴史について触れることが出来ました。

5日目は韓国から日本への帰国の日でした。午前4時に起きなければならなくて大変でした。また、新千歳空港から、遠別農業高校までは4時間以上かかるため、生徒や先生と一緒にトランプなどをして過ごしました。

私は、日本とは違う国に3日間滞在しただけでしたが、新たな発見や気づきがありました。しかし、ずっと日本食が恋しかったです。この海外研修での経験を、卒業後の生活に活かしていきたいです。ありがとうございました。

令和6年度 教育振興会予算執行状況 (令和6年10月31日現在)

(収入の部)

単位 円

項 目	当初予算額	変更予算増減額	予算額合計	収入済額	今後収入予定額	収入額合計	備 考
前 年 度 繰 越 金	69,556	0	69,556	69,556	0	69,556	
会 費	258,000	0	258,000	28,000	230,000	258,000	
①資格取得助成費	587,615	0	587,615	535,365	52,250	587,615	
②運営助成費	574,170	0	574,170	574,170	0	574,170	生徒遠征費助成
③生徒遠征費助成	0	0	0	0	0	0	
④バス通学助成金	4,034,940	0	4,034,940	4,034,940	0	4,034,940	定期券購入見込
⑤寄宿舎助成費	12,946,000	0	12,946,000	11,063,000	1,883,000	12,946,000	寮費助成
⑥海外研修助成金	6,500,000	0	6,500,000	4,940,000	1,560,000	6,500,000	
⑦生徒募集助成金	890,478	0	890,478	667,878	222,600	890,478	中学校訪問等経費
⑧遠別町就学助成	240,000	0	240,000	240,000	0	240,000	◎60,000円×4名
⑨帰省及び生徒指導助成	1,354,120	0	1,354,120	677,060	677,060	1,354,120	帰省補助・家庭訪問経費
⑩入学時諸経費助成	965,917	0	965,917	965,917	0	965,917	入学生13名
⑪行事用バス借上経費助成	686,230	0	686,230	357,530	328,700	686,230	
⑫活性化プロジェクト推進事業助成	2,463,120	0	2,463,120	2,463,120	0	2,463,120	
る も い 農 協 助 成	250,000	0	250,000	250,000	0	250,000	
幌 延 農 協 助 成	20,000	0	20,000	20,000	0	20,000	
そ の 他 補 助 金 等	0	0	0	0	0	0	
雑 収 入	44	0	44	44	0	44	
合 計	31,840,190	0	31,840,190	26,886,580	4,953,610	31,840,190	

(支出の部)

単位 円

項 目	当初予算額	変更予算増減額	予算額合計	支出済額	今後支出予定額	支出額合計	備 考
庶 務 費	20,000	0	20,000	0	0	0	文書用消耗品代
通 信 費	40,000	0	40,000	23,706	0	23,706	郵送代
旅 費	10,000	0	10,000	12,062	0	12,062	助成金依頼旅費
印 刷 費	160,000	0	160,000	0	25,990	25,990	振興会だより印刷
調 査 研 究 費	100,000	0	100,000	107,390	7,797	115,187	有機JAS指定講習会参加旅費等
進 路 対 策 費	40,000	0	40,000	0	5,000	5,000	進路適正検査
遠 征 対 策 費	220,000	0	220,000	408,055	0	408,055	部活動全道大会・農業クラブ全道全国大会生徒引率遠征費補助
①資格取得助成費	587,615	0	587,615	127,725	459,890	587,615	農業機械実技実習経費他
②運営助成費	574,170	0	574,170	164,177	409,993	574,170	生徒実習費補助、ICT通信料等、その他助成
③生徒遠征費助成	0	0	0	310,280	0	310,280	農業クラブ全国大会生徒引率遠征費補助
④バス通学助成金	4,034,940	0	4,034,940	2,292,150	1,742,790	4,034,940	バス通学助成(17名)
⑤寄宿舎助成費	12,946,000	0	12,946,000	9,178,504	3,767,496	12,946,000	寄宿舎簡委託料、寮費(28名)助成(月額14,000・21,000)
⑥海外研修助成金	6,500,000	0	6,500,000	4,971,656	1,218,064	6,189,720	海外研修7/24～28 生徒16名、引率3名
⑦生徒募集助成金	890,478	0	890,478	498,526	391,952	890,478	生徒募集経費助成、学校PR経費他助成
⑧遠別町就学助成	240,000	0	240,000	240,000	0	240,000	遠別中学卒業生助成(4名)
⑨帰省及び生徒指導助成	1,354,120	0	1,354,120	387,810	966,310	1,354,120	寮生・センター生の帰省旅費助成(年4回帰省費の半額)、寮生等家庭訪問指導旅費助成
⑩入学時諸経費助成	965,917	0	965,917	965,917	0	965,917	制服、実習服、実習白衣、上靴購入費助成
⑪行事用バス借上経費助成	686,230	0	686,230	463,200	223,030	686,230	農ク北海道実績発表大会、スキー遠足等
⑫活性化プロジェクト推進事業助成	2,463,120	0	2,463,120	135,520	2,327,600	2,463,120	ポスター・パンフレット・チラシ作成経費等
予 備 費	7,600	0	7,600	0	7,600	7,600	
合 計	31,840,190	0	31,840,190	20,286,678	11,553,512	31,840,190	

令和6年度 教育振興会会務報告

◆4月

8 入学式、次世代多目的交流センター9名入居(新入生0名)、和敬寮27名入居(新入生3名)

◆5月

21 振興会総会(令和5年度会務報告・会計決算報告・令和6年度会務計画・会計予算案審議 ほか)

◆6月

6 J A補助申請訪問(J A幌延・J Aるもい 訪問者: 振興会長・校長・事務長)
13 農業クラブ北海道実績発表大会(当番校(3分会出場 遠別町)

18

24 企業ほか 2年生20名
24 7/4 第1回中学校訪問(訪問者: 教育長・振興会長・校長) ※7/4は校長のみ
(24) 増毛・港南・留萌・小平・苫前・羽幌・初山別・遠別・天塩
(25) 音威子府・中頓別・歌登・枝幸南・枝幸・浜頓別・拓心・天北

20

20 7/22 高校説明会(訪問者: 校長・教務主任)
※7/22は教頭・教務主任
(20) 増毛中、27 小平中、7/1 留萌中、2 羽幌中、8 初山別中、22 港南中

◆7月

24 28 海外農業視察研修(韓国) (3年16名、引率3名 研修先: メトロフアーム、F A R M 8、景福宮、ソウルタワー、南大門市場など)
25 26 全道農業教育研究集会・農場協会北海道支部大会(帯広市)

◆8月

6 7 農業クラブ全道技術競技大会(旭川市)
(鑑定(農業5名、鑑定(食品5名、フラワーアレンジメント1名、家畜審査3名、情報処理1名、引率2名)
※北海道大会
農業鑑定競技(農業)
優秀賞 盛合 洗希(3年)
優秀賞 井手勇太郎(2年)
全国大会出場
情報処理競技
最優秀賞 藤田 空(2年)
21 23 農業クラブ全道実績発表大会(岩見沢市 分野: I 類乳肉加工分会4名 引率1名) オープンスクール(21校から41名が参加)

◆9月

18 10/2 石狩管内中学校訪問(訪問者: 教育長・振興会長・校長) ※10月2日は校長のみ
(18) 前田北・屯田中央・宮の丘・八軒東・陵北・琴似
(19) 日章・白石・月寒・あやめ野・江別第一・江別江陽
(10/2 石狩樺川・太平・東月寒・恵庭・千歳北斗)

◆10月

12 さんフェア2024「農業高校食彩フェア」(生徒2名・引率1名参加 イトーヨーカドー琴似店)
農業クラブ全国大会岩手大会(農業鑑定競技農業2名、引率1名 岩手県)
2 4 東京食彩H A N A S A K A 収穫祭(生徒2名、引率1名)
12 18 第2回中学校訪問(訪問者: 教育長・振興会長・校長)
(12) 増毛・港南・留萌・小平・苫前・羽幌・初山別・遠別・天塩
(14) 音威子府・中頓別・歌登・枝幸南・枝幸・浜頓別・拓心・天北
(18) 問寒別・幌延・豊富・兜沼・潮見が丘・稚内東・稚内南・稚内・宗谷・中川

◆11月

2 4 東京食彩H A N A S A K A 収穫祭(生徒2名、引率1名)
12 18 第2回中学校訪問(訪問者: 教育長・振興会長・校長)
(12) 増毛・港南・留萌・小平・苫前・羽幌・初山別・遠別・天塩
(14) 音威子府・中頓別・歌登・枝幸南・枝幸・浜頓別・拓心・天北
(18) 問寒別・幌延・豊富・兜沼・潮見が丘・稚内東・稚内南・稚内・宗谷・中川

◆12月

2 振興会だよりNo.53 発行
新聞報道等による諸活動実践記録 発行

令和6年度 資格検定取得 生徒数

(令和7年1月31日現在)

日本農業技術検定	3級	8名
アグリマイスター顕彰制度	シルバー	8名
硬筆書写技能検定	3級	1名
実用英語技能検定	準2級	2名
	4級	2名
ピア・サポーター		11名
(日本ピア・サポート学会認定)		

北海道遠別農業高等学校 教育振興会 役員・理事【令和5・6年】

顧問	人	理事	中	央	竹之内	善	広
	(町長)	一 区	北	共	杉	本	信
	小田中	二 区	柏	東	野	調	中
	(教育長職務代理者)	三 区	中	啓	明	調	中
	小 森	四 区	清	清	川	加	博
	芳 賀	五 区	穀	旭	越	北	次
	(前会長)	緑 町	蔵	歌	田	島	幸
	勝 弘	錦 町	調	富	見	村	高
会 長	山 川	白 崎	整	士	田	調	中
副会長	北 川	志 子	定 男	金	浦	草	和
監 事	中 島	調 整	中	丸	松	刈	浩
会 計	小 萩	調 整	中	北	里	妻	
	立 川	杉 本	栄 治				
		松 田	清 優				
		久 留	昌 則				
		奥 野	中(2名)				
		調 整					